

可申被存候若愚見當然ノ儀ニ候ハ、右大藏省事務章程上下兩條トモ左按ノ通御改正有之判然區別相立候様御評議有之度此段致建議候也。十一月廿二日建議ノ趣意百十六号ヲ以テ相達候事。十二月十九日

法制局議案

別紙内務省建議政表取調ノ儀審査候處該省意見ハ尤ノ儀ニ付御採用相成可然哉諸案東調仰高裁候也。十二月七日

二月七日

六年

土木寮職制并藝員等級月給ヲ定ム

大藏省伺

土木寮職制ハ從來他ノ諸寮一般ノ制ト異ナラス頭助以下屬ヲ被置寮中諸般ノ事務都テ之ヲ以テ差配候處元來上木人事務ハ水利道路家屋等概子技術ニ關スル者ニ候ヘハ各員ノ所長ヲ以テ姑ク其主務ヲ分テ候ト雖凡事務ニ關スル者ト技術ニ關スル者區別無之候テハ自ラ舉能勸導ノ道難相立候條右區別相立候様致度令工部各寮ノ如キハ既ニ此分別有之頗促進ノ道ヲ得候様相見術ヲ取フノ處ニ在テハ宜ク然ルヘキノ儀ニ付土木寮ニ於テモ之ニ従ヒ技術家ノ等級給俸及當分工師ノ任ニ堪ニヘキ者乏キ

ノ間ハ多少其術ヲ學ヘル者ノ學テ出仕心得等ニ充
置漸ク熟達ノ者ヲ進メ候手段等都テ工部各寮同一
ノ制ニ相改申度此段相伺候也壬申十一月十八日
同之通ニ候條職制取調可同出事壬申十一月廿八日

内務

同上

土木寮職制ノ儀技術家ノ等級給祿及ニ當分工師ノ
任ニ可堪者之キノ間ハ多少其術ヲ學ヘル者ノ學テ
出仕心得等ニ充置キ漸ク熟達ノ者ヲ進メ候手段都
テ工部省各寮同一ノ制ニ相改メ申度段過日相伺候
處同ノ通御聞届相成猶職制取調可同出旨御下知ニ
肯則別紙職制并藝員等級月給日給表共取調相伺候
也一月廿五日
大藏

同之通

但未書加除ノ通可相心得事二月七日

土木寮職制

頭 一員

寮中諸官員ノ首長ニレテ全國ノ河渠溝洫運河港津
道路橋梁堤防及ニ神社宮殿官廳邸舍倉庫等公工ノ
事務ノ總管ス

但諸省使ニ於テ修營スルハ此限ニ非入
寮中諸官員ノ所務ノ指令レ各分局分課ノ事ヲ幹理
ス
寮中諸般ノ事務成規下章程トニ照レテ之ヲ踐行修
整スルニ於テ卿輔ニ對シ擔保ノ責任ヲ有ス
掌管ノ事務ニ於テハ卿輔ニ對シテ其當否ノ辯論入
ルヲ得

各分局分課ヲ廢立更正シ又ハ官員ヲ左右交換スル等ノ事アレハ卿輔ノ決判ヲ乞テ之ヲ所置ス察中諸官員ノ能否勤惰ヲ監視シテ之ヲ進退黜陟シ又ハ之ヲ増減スル等審按具状シテ卿輔ニ呈シ其決判ヲ乞フ

權頭

職掌責任頭ニ亞ク

頭缺席スルカ又ハ缺員ノ事アレハ一切頭ノ職掌ヲ代理スルヲ得

一課又ハ一局ノ分テ之ヲ統管スルヲアレハ其課局中ノ事務ヲ調理スルニ於テハ卿輔ニ對シテ特ニ其責任ヲ有ス

但此時ニ於テハ課中ノ官員ヲ便宜指令シテ其處

務ヲ修整セシムルヲ得

助

察中分局又ハ分課ノ事務ヲ擔當スルヲ掌ル各掌管ノ事務ヲ整理スルニ於テハ頭權頭ニ對シテ其責任ヲ有ス

援助

職掌責任助ニ亞ク

以上之ヲ奏任官トス

大屬 権大屬 中屬 権中屬 少屬

權少屬

頭ノ指令ニ從テ察中ノ事務ヲ掌ル

十四等出仕 十五等出仕

屬員ノ補助ヲ務トス

以上之ヲ判任官トス

藝員

監工

上工長以下各員ノ能否及び一切ノ工事ヲ總監スルヲ務トス

上工長 中工長 下工長

諸工ノ設計施為ヲ務トス

寮中所管ノ工事ヲ分テ數部ト為ス時ハ其一部ノ長ト為テ其工事ヲ管理ス

以上之ヲ奏任官トス

上工師 中工師 下工師

諸工ノ設計施為ヲ務トス

工事一部ヲ更ニ分テ數區ト為ス時ハ其一區ノ長ト

為テ其工事ヲ管理ス

上工生 中工生 下工生

工長工師ニ隨テ工事ヲ勤メ殊ニ工場ニ臨テ工匠役

夫ヲ使用スル等ヲ務トス

上試工 中試工 下試工

工事ノ補助ヲ務トス

藝員ハ工事ノ閑劇ニ從テ増減アルヘシ大藏

大正年間

部 金 設

上木察藝員等級外月給日給表

四等	五等	六等	七等	八等	九等	十等	十一等	十二等	十三等	十四等	十五等	等外
監工	上工長	中工長	下工長	上工師	中工師	下工師	上工主	中工生	下工生	上試工	中試工	下試工
本官	二百四十兩	二百三十兩	二百一十兩	一百三十兩	一百二十兩	一百一十兩	一百二十兩	一百三十兩	一百四十兩	一百五十兩	一百六十兩	一百七十兩
准官	三百六十兩	三百五十兩	三百四十兩	三百三十兩	三百二十兩	三百一十兩	三百二十兩	三百三十兩	三百四十兩	三百五十兩	三百六十兩	三百七十兩
補官	五百六十兩	五百五十兩	五百四十兩	五百三十兩	五百二十兩	五百一十兩	五百二十兩	五百三十兩	五百四十兩	五百五十兩	五百六十兩	五百七十兩
一等	八十兩	八十兩	七十兩									
二等	五十兩	五十兩	五十兩	五十兩	五十兩	五十兩	五十兩	五十兩	五十兩	五十兩	五十兩	五十兩
三等	三十兩	三十兩	三十兩	三十兩	三十兩	三十兩	三十兩	三十兩	三十兩	三十兩	三十兩	三十兩
心得	出仕 百五十五兩	出仕 一百五十五兩										
旅費	五等	八等	十一等	十四等	等外	二等	同四等	三等	四等	五等	六等	七等
定額												

監工以下官員ハ學術共ニ精達ノ者ヲ要ニ成ハ姑ク技術家ヲ以テ何等
出仕何職心得ト命大凡者アルヘシ

出仕月給ハ七十等出仕下工師心得又ハ中工師心得上工生心得等命
スル者ノ如キ八十等ノ定給ヲ賜フヘシ他勘之

十四等以下日給ナルヘレ

正月廿二日

第十八号

驛遞寮京都出張所被廢是迄ノ通郵便役所被置
候事

大藏省上申

東海道一般人馬トモ定賃錢被廢止公私トモ相對貨
錢ヲ以テ可致旅行旨被仰出候以上ハ驛遞寮西京
出張所ノ名義被廢止郵便役所ノトモ被置候様可致ト
存候依之御布告案相添此段申進候也正月